

西 学校だより

令和3年3月2日(火)
No. 11 3月号
羽村市立羽村西小学校
TEL 554-2034
校長 渡邊 慎吾

『 理解を深め、そして実践 』

難病で視力を失った男性が10年以上にわたり、地元の小学生に助けられながらバス通勤をしているという記事を目にしました。

きっかけは、ある女の子に声をかけられたことが始まりです。

家族の付き添いがなくなり、一人で通勤を始めて1年が経った朝、停留所で待っていると、「バスが来ましたよ。」と女の子の声がありました。「乗り口は右です。階段があります。」女の子は、そう言うと座席に案内をしてくれました。降りる停留所が同じで、それ以来、名前も知らない女の子が毎日助けてくれます。そして、その女の子のサポートは途切れることなく続きます。「おはようございます。」「寒いね。」女の子との何気ない会話が朝の楽しみになりました。

その男性は、自分を助けてくれているのは数人だと思い込んでいました。しかし、長い年月の中で、たくさんの子供たちが自分にかかわってくれたことを知ります。いつも助けてくれる子が休みの日は、他の子がサポートしてくれていました。自分が思う以上に多くの支えがあったことを知り、ますます温かい気持ちになったと語っています。目の病気で一時は仕事を辞めようと思ったこともあったそうです。

その女の子の卒業後も後輩から後輩に「善意のバトン」が引き継がれました。今年1月、子供たちと再会したその男性は「温かい手で支えてもらうのがうれしかった。不安だった通勤が楽しい時間になった。」と笑顔を浮かべ、子供たちも「私たちも、毎朝が楽しみになりました。」と、にこやかに答えています。

「子供たちの支えのおかげで定年までがんばれそう。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で昨春から時差通勤となり、子供たちの通学時間帯と合わない日々が続いています。感染症が収束し、一日も早く、また一緒にバスに乗れる日が戻ってほしい。そんな穏やかな日常を待ち望んでいます。」と締めくくられていました。

先日、校長室から出ると4年生が男女ペアになって、事務室前の廊下に整然と並び、担任の先生の説明を聞いていました。よく見るとペアの一人がアイマスクをして、もう一方の子の肩に手を置いています。総合的な学習の時間で体験活動をしているのだと分かりました。廊下や階段・教室・体育館などを歩行し、目が見えないという疑似体験を通して、目の不自由な方への理解を深めることがねらいです。羽村西小学校の心優しき子供たちの実践に期待します。

保護者の皆様をはじめ、地域の皆様方には、一年間本校の教育活動を支えていただくとともに、新型コロナウイルス感染症の感染対策にご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

しかしながら、全国的になかなか感染症の収束という状況には至っておりません。

今後も、子供たちの安全を第一に考え感染対策を徹底し、子供たち一人一人のより良い成長のために更に充実した教育ができるよう教職員一同、心を一つにして全力で指導にあたっております。

令和3年3月の予定

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	月	6年生を送る会 くすのき学級個人面談(始) はばたき教室面談	17	水	
2	火	保護者会② なわとび教室	18	木	
3	水	委員会(5時間目)	19	金	
4	木	ゲーム集会 保護者会④	20	土	春分の日
5	金	保護者会③	21	日	
6	土		22	月	給食(終) 卒業式予行
7	日		23	火	大掃除(3時間目) 会場準備5年
8	月	保護者会①	24	水	卒業式
9	火	くすのき学級個人面談(終)	25	木	修了式
10	水		26	金	春季休業日(始) 4月5日(月)まで
11	木	ゲーム集会 避難訓練 はばたき教室面談	27	土	<p>*20日(土)に予定されていた、羽村西小学校金管バンド部の定期演奏会ですが、新型コロナウイルス感染症により、活動が行われていないため、中止といたします。</p> <p>*今月号は3月1日(月)に6年生を送る会を実施したため、その様子をお伝えしたかったので、2日(火)発行とさせていただきます。</p>
12	金	はばたき教室面談	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月		31	水	
16	火				

今月の生活目標

『自分の生活をふり返り

新しい学年を迎えよう』

今年度が終わります。どんなところが成長しましたか？どんなところに頑張りどころを見付けましたか？今の学年のまとめをしっかりと、次の学年を気持ち良く迎えましょう。

6年生ありがとう！～感謝の気持ちを込めて～

☆先日地域の方から6年生の心温まる取り組みに対するうれしいメールが学校に届きましたので、紹介します。

休日に公園を利用していたら、小学生たちがほうきで落ち葉を集めていました。どうして落ち葉を集めているのか、誰かに言われてやっているのか聞いたところ、自分たちで思いついて公園をきれいにしているのだと話してくれました。

土日を使い、たくさんの落ち葉を袋に詰めてそれぞれの家まで持ち帰り、とてもきれいにしてくれました。自分たちのためにだけでなく、誰かのために行動できることはとても素晴らしいと思います。お名前はお聞きしませんでした。6年生の5人の行為にとっても感動しました。最後まで責任をもって、みんなで使う公園をきれいにしてくれて、本当にありがとうございました。

どうしても、この事を学校に伝えたくて、メールをさせていただきました。私も羽村市で子育てをしておりますが、いつか子供たちが羽村西小学校へ進学するのが楽しみになりました。

※みんなのために心温まる取り組みができる6年生、最高です。全校児童の素晴らしいお手本となっています。

☆コロナ禍ではありますが、卒業を真近に控えた6年生に今までの感謝の気持ちを伝えたいと、各学年が工夫を凝らして6年生を送る会を行いました。例年は、体育館に全校児童が集合し、ひな壇に座った6年生に向かって出し物したり、みんなで歌を歌ったり、ゲームを行ったり・・・というものでしたが、今年は、三密や大声に注意しながら、ビデオに収録して今までの6年生の頑張りに感謝を伝えました。同時に、縦割り班活動の感謝を伝える手紙を5年生がまとめたものを6年生に渡しました。各学年の様子を紹介します。

1年生

6年生全員のニックネームを、アンパンマンのマーチとサザエさんの歌に合わせてグループに分かれて歌い感謝を込めたメッセージをそえました。



2年生



6年生にちなんだクイズ5問と感謝のメッセージを送りました。

3年生



6年生との思い出を『TT兄弟』の真似をして振り返り、さらに宮沢賢治の「雨二モ

負ケズ」を西小の6年生に合った詩に作り替え、グループごとに暗唱しました。

4年生

「お祝いソーラン」の踊りに6年生への感謝のメッセージを加えて発表しました。



5年生 6年生との思い出と尊敬の気持ちをメッセージにまとめました。2冊のスケッチブックに6年生の名前を丁寧に書き、それを次から次へとリレーしていく様子をビデオにまとめました。



くすのき学級

6年生へのメッセージに加えて、低学年が「アルゴリズム体操」を、上の学年が「パプリカ」を踊ってお祝いしました。



6年生 6年間の羽村西小学校への思い出と感謝、中学生になる決意を呼びかけ形式で発表しました。



☆先月号でお知らせしましたが、年末に全校児童が取り組んだ「医療従事者へのメッセージ」に対して、都内の病院から、お礼のお手紙が届きましたので、紹介します。

羽村西小学校のみなさま

お手紙ありがとうございました。病院の職員へ、たくさんのお手紙とはげましの言葉をいただきありがとうございました。私たちはとても元気が出て温かい気持ちになりました。

みなさんも新型コロナウイルス感染症のために、学校がお休みだったり、友達と遊べなかったりと大変なことがたくさんあったと思います。そんな中でも自分たちのことだけでなく、医療者や周囲の人に思いやりをもって感謝できることはとても大切なことだと思います。これからもその気持ちを大切にお友達と仲良くすごしてください。

私たちもみなさんのお気持ちを大切に、これからも病院で働く職員全員が協力してがんばります。

これからもみなさんやご家族が感染しないよう安全にすごしてください。

聖路加国際病院 職員一同

「落ち着いて 気持ちを強く持って みんなで助け合っていこう」

新型コロナウイルス感染症の苦境をスタッフ全員で乗り越えようと職員によりチームが結成され、キャッチフレーズと共に励まし協力し合いながら業務に励んでいます。



※こちら、6年生が率先して取り組んだものです。それが、全校児童に広がりました。

◎「給食費の口座引落とし」について

3月分は3月5日（金） となります。

3月の引き落とし日が変わっていますのでお気を付けください。

3月分は基本の引き落とし額に一年間の食数の調整分が加わります。金額は学年によって変わりますので、先日配布した手紙を参考に、口座の残高をご確認くださいようお願いいたします。

※羽村西小学校では、給食費の全世帯完納をお願いしています。今年度最後の引き落としとなります。口座引き落としがスムーズに行われるようご協力をお願いいたします。